

死 傷 災 害 (休業4日以上)

が多く発生しています!!

— 昨年同期より80件増加 —

年末安全衛生推進運動の着実な実行を

名古屋北労働基準監督署

平成30年10月末現在、名古屋北労働基準監督署管内における労働災害による死亡者数は、昨年同期5名減の4名です。ただし、休業4日以上之死傷者数は816名で、昨年同期より80名増加しています。これから災害の増加が懸念される年末を迎えるにあたり、各事業主のみなさまにおかれましても、計画的に着実に災害防止対策を実施していただきますようお願いいたします。

全業種にわたる 労働災害防止推進運動実施中

名古屋北労働災害防止推進運動協議会

最新の名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況をお知らせします。

【災害の現状】

- 名古屋北監督署管内で10月に報告された災害発生件数は125件でした。
- 本誌P6・7では、9月末までにこの地域で発生した労働災害を報告しています。全業種を通じて「転倒」と「墜落・転落」災害が発生しています。業種別、事故の型別の資料などを参考に、自社の労働災害防止対策を見直しましょう。

無災害で
明るい新年を
迎えましょう!

平成30年 名古屋北労働基準監督署の労働災害発生状況

(件)

業種	平成30年		昨年同期	昨年同期との比較
	10月受付件数	30年発生件数	平成29年10月	
製造業	22	167	149(3)	18
建設業	6	65(1)	71(3)	-6
運輸交通業	16	126(1)	111	15
貨物取扱業	5	20	15	5
商業	27	153(1)	131(1)	22
保健衛生業	11	58(1)	36	22
接客娯楽業	10	46	51	-5
清掃・ビルメン業	13	70	60(1)	10
その他の事業	15	111	112(1)	-1
合計	125	816(4)	736(9)	80

()内は死亡者数を内数で表す